

しがの里山だより

10月30日(日)

**和邇公園の清掃と
水生生物観察会**

雨のため中止となり、学習会を開催！

学習会の報告

———和邇公民館にて

当日は和邇公園の清掃と水生生物の観察の予定でしたが、あいにくの雨天のため、和邇公民館での学習会になりました。当日は、子ども6名を含めて17名の参加がありました。琵琶湖の漁業のDVDを見たあと、中学校理科講師から水生生物の観察方法についての話がありました。



琵琶湖には様々な漁法があり（追いさで、えり・やな等の定置網、沖すくい網など）、湖との共生を図ってきました。しかし、近年、汚染が進み、ブラックバスやブルーギルなどの外来魚が生態系を壊しています。川や湖の生物の観察を通して、汚染や生物の現状を知り、環境をきれいにしていくきっかけにしてほしいと話がありました。



その後、琵琶湖のヨシ（葦）を使った写真立てを作りました。それぞれがユニークなデザインで素敵な写真立てが出来上がりました。

会のロゴが入ったジャケットができました。



デザイン説明

里山の山の部分は比良山を象徴して描きました。左の曲がった線は川を表していて、魚が今にも遡上していくようすを描いています。きれいな川が復活して、鮎がたくさん戻ってくることを願っています。 デザイン作者 I

このスタッフジャケットを着て一緒に企画・運営・調査・活動・その他 していただける方、募集しています!!

今年度最後の企画!!

きれいな川・ホタル復活講演会

- ・講師：守山ホタルの森資料館 館長 竹内 辰郎
- ・司会進行：ホタルの学校 代表 荒井 紀子

日時：12月 4日（日）午後2時～4時半

会場：和邇公民館（2階・中会議室）

守山市は昔、川が汚れ、ほたるも絶滅しかけていました。しかし、今は「ほたる条例」があり、市民が川の清掃をする等、官民上げてホタルを守っている所です。その取り組みを竹内館長よりお話していただきます。その後、和邇周辺の川でホタルを復活させるためにどうすればいいか、パネルディスカッション形式で議論し、来年からの取り組みの参考にします。

会員募集

平成 23 年度の会員を募集しています。

●正会員：2000円

●賛助会員：1000円

●通信会員：気持ちだけ

会員の方で、23年度の会費がまだの方、お願いいたします。

会員のSさん、香川県豊島に単独視察!!

豊島の産廃の汚染土壌を和邇川の上流で洗浄処理をするという問題が発覚して3ヶ月、その後の情報が乏しい中、自分の目で確かめようと、会員のSさんが自費で香川県の豊島まで行かれたそうです。

地元の方の話聞き、香川県の方にもお会いしたそうで、機会があれば、ぜひその話しをお聞きしたいと思います。